

裸足の1500マイル (2002)

RABBIT-PROOF FENCE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 オーストラリア

色彩 Color

時間 94分

初公開日 2003/02/01

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

お母さんに会いたいー。

【解説】

母に会いたがために1500マイル(2400キロ)もの道のりを、90日間歩き続けた少女たちの健気な姿を描いた感動のドラマ。当時のオーストラリア政府は先住民族アボリジニの子どもたちを親から強制的に隔離し、白人社会に適応させようとする政策を実施していた。そんなアボリジニの暗黒時代に実際にあった物語をオーストラリア出身のフィリップ・ノイス監督が映画化。原作は、少女たちのひとりであったモリーの娘ドリス・ピルキングトンが母の体験を綴ったノンフィクション小説。

1931年、西オーストラリアのジガロング。14歳のアボリジニの少女モリーは、8歳になる妹のデイジー、従姉妹で10歳のグレーシーたちとここで楽しく平穏な毎日を送っていた。ところがある日、アボリジニ保護局の人間がやって来て、時の政府の政策に従って彼女たちを拘束、母親から引き離して施設に強制収容するのだった。粗末な環境下で、白人社会へ適応するための厳しい教育が始まる。ある時、たまりかねたモリーたちは厳重な監視をかいくり脱走する。そして、延々続くウサギよけフェンスの先にある母の待つ故郷へ向けて1500マイルの遥かなる旅路を歩き始めるのだった…。

【クレジット】

監督	フィリップ・ノイス	Phillip Noyce	
製作	フィリップ・ノイス	Phillip Noyce	
	クリスティーン・オルセン	Christine Olsen	
	ジョン・ウィンター		
製作総指揮	ジェレミー・トーマス	Jeremy Thomas	
	デヴィッド・エルフィック	David Elfick	
	キャスリーン・マクローリン	Kathleen McLaughlin	
原作	ドリス・ピルキングトン		
脚本	クリスティーン・オルセン	Christine Olsen	
撮影	クリストファー・ドイル	Christopher Doyle	
音楽	ピーター・ガブリエル	Peter Gabriel	
出演	エヴァーリン・サンピ	Everlyn Sampi	モリー
	ローラ・モナガン	Laura Monaghan	グレーシー
	ティアナ・サンズベリー	Tianna Sansbury	デイジー
	ケネス・ブラナー	Kenneth Branagh	ネビル
	デヴィッド・ガルピリル	David Gulpilil	ムードウ
	ジェイソン・クラーク	Jason Clarke	
	デボラ・メイルマン	Deborah Mailman	